

「適切なケアマネジメント手法」誤嚥性肺炎世の予防のアマネジメントをみていきましょう。

想定される支援内容				省察（振り返り）		多職種連携・多機関連携	
大項目	中項目	小項目	想定される支援内容	① 聞きもれ、確認漏れしていた、 アセスメント／モニタリング（情報や視点）	② どのように確認していくか (いつ)	連携する職種や社会資源 (だれに)	具体的連携方法 (どのように)
II これまでの生活の尊重と継続 の支援	II-3 家事・コミュニティでの役割の確 保あるいは獲得の支援	II-3-1 喜びや楽しみ、強 みを引き出し高める支援	35 喜びや楽しみ、強みを引き出し高める支 援	1 日、1 週間の過ごし方は確認したが、月単位、年単位で過ごし方の情報が不足していた	モニタリングの際に月単位、年単位の過ごし方等確認す る。		
0 誤嚥性肺 炎の予防 の必要性 の理解							
1 本人及び 家族・支援 者の認識の 理解							
2 日常的な 発症及び 再発の予							
3 再評価							
4 変化を把 握したとき の対応体							